

学生各位

学長 吉田 宗平

新型コロナウイルス感染症に対する冬休みの過ごし方

現在、新型コロナウイルス感染症は第3波を迎え、状況は一層ひっ迫しています。

先般の政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会においても、狭い空間での共同生活や大人数や長時間にわたる飲食等において感染防止対策が喫緊に必要であることが示されています。

上記の対策を受け、本学においても学生の皆さんに下記の項目について改めて徹底を図って頂きたいと考えます。

特に、これから冬休みも始まりますので、将来、医療に携わる本学学生として、今一度、新型コロナウイルスに対する感染予防について真摯に向き合うとともに、以下の項目を必ず守るよう行動してください。

- 自宅やアパート等の狭い空間での勉強会や宴会・飲み会等を開催しない。少人数でも不可とする。
- クラス、学内団体やサークル等での懇親会や会食の開催や参加は行わない。
- 高齢者と日常的に接する学生は、感染リスクの高い環境を避ける。
- 自宅等においても適度な保湿、適切な換気を実施する。
- 毎日、体温と体調をチェックする。
- 体調不良または体温が37.5℃以上もしくは平熱より1℃以上高い場合、同居家族が感染者または濃厚接触者と分かった場合は、速やかにメールで大学へ連絡する（renraku@kansai.ac.jp）。
- 石鹸でこまめに手洗い、または消毒薬で手指を消毒する。
- 顔（特に目元、鼻、口）を手指で触れないよう意識する。
- 外出する際は常にマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。
- 「**3密**（換気の悪い**密閉**空間，多数が集まる**密集**場所，近距離での会話や発話が生じる**密接**場面）」が起きやすい場所へ行かない（例：食事会、カラオケ、ジム、コンサート会場など）。
- 海外および緊急事態宣言発令中の地域、感染者が急激に増えている自治体、知事が自制自粛を要請している自治体へ行かない。
- 極力1m間隔の対人距離を保ち、至近距離での会話、大声の会話、食事時の会話を行わない。
- 公共交通機関の乗車中は、マスクを着用し、会話や飲食を控える。
- GoToEat キャンペーンや大阪府の飲食店支援キャンペーンで付与されたポイントや既発行の食事券を利用した飲食については、制限期間中は行わない。
- 感染防止ステッカーを導入していない酒類の提供や接待を伴う飲食店は利用しない。

以上